

No.201
2022.1.20

響き

荘原コミュニティセンター報

令和3年11月30日現在
世帯数……2,649戸
男 性……3,624人
女 性……3,851人
合 計……7,475人

発行／荘原コミュニティセンター

出雲市斐川町荘原3835 (電話)72-4600 (FAX)72-4602

つながる荘原 笑顔の未来
いかそう 人を 歴史を 資源を

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様にはお健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。旧年中は、皆様方には当センターの事業推進に格別のご支援とご協力をいただき心より御礼申し上げます。

さて、昨年は、依然として新型コロナウイルス感染症は収束することなく、計画していた事業や取組に制限を加えたり縮小したりせざるを得ない一年でした。今年こそは通常の運営・活動ができると思っていたのですが、出雲市内で新型コロナ(オミクロン株)の集団感染が発生するなど、今年も我慢の一年になるのではないかと気を揉んでいます。一日も早く収束に向かうことを願うばかりです。本年も引き続きコロナ感染防止対策をきちんとしながら、今まで通り活気ある、そして利用しやすく親しみやすい「荘原コミュニティセンター」となるよう職員一同努力いたします。今年も変わらぬご支援とご協力のほどよろしくお願いいたします。

皆様のご健康とご多幸を祈念し新年のごあいさついたします。



荘原コミュニティセンター センター長 原 悟司
チーフマネジャー 池淵 陵子
マネジャー 小松原由子・糸川 陽子・錦織 陽司

12/10
(金)

クリスマス会

荘原地区青少年育成協議会

地域の子どもたちに絵本や紙芝居の世界の楽しさ、素晴らしさを伝えていきたいと願いながら続けている「なかよしおはなし会」。

「なかよしおはなし会」は、毎月一回、荘原コミュニティセンター「おいでませ館」で開催していますが、12月はクリスマス会として集会室で開催しました。

絵本、大型絵本の読み聞かせの後、しかけ絵本で会場が大いに盛り上がったところにクリスマスの日にちを間違えた(!?) あわてんぼうのサンタクロースが登場しました。一人ずつプレゼントを渡してもらい、子どもたちは大喜びでした。



荘原コミュニティセンター報「響き」No.201

12/18
(土)

リレー講座第3回



自主企画事業

「いにしへの莊原に坐す神と社」



「私たちの莊原のルーツをたどる」と題したリレー講座。今回が最終の講座となりました。講師には、鳥根県教育庁古代文化センター主任研究員吉松大志さんを迎えて、「出雲国風土記」の時代から莊原地区で崇拝、伝承されてきた神と社について学びました。

『出雲国風土記』の紹介や古代の莊原地区の風土記社とその歴史、また本来は自然信仰であり山中や大きな岩が神として崇め信仰されていたが、険しい山中への参拝が難しいことなどから、里宮が作られたこと、例えば神庭地区「神代神社」の背後には権現山頂上にある巨岩(磐座)が山宮として祀られていることなど。その他古文書や神社棟札など多岐にわたるお話を写真など見ながら拝聴しました。

莊原地区には多くの神社があります。風土記社としては神代神社、波迎神社、波知神社、佐支多神社があり、「現在の神社と信仰の移り変わりが追える地域で、色々な特徴のある神社であることを意識しながら参拝することができる、とても貴重な地域である」とのお話がありました。私たちの生活の中で心の拠り所として参拝している身近な神社に、深い想いを馳せることができ、とても有意義な講座でした。

3回のリレー講座により、古から育まれてきた莊原のまち、斐伊川の東流年代と土地の成り立ち、多くの神社と信仰の歴史などのお話により、あらためて莊原を見つめ直すことができ、この地域に魅力と愛着を感じることができました。

12/11
(土)

第5回 やくも教育講演会 講師：川口泰司さん

「ネット人権侵害と部落差別の現実
～コロナ禍で問われたこと～」

会場：斐川文化会館
主催：莊原コミュニティセンター
出東コミュニティセンター

インターネット上やSNSを悪用し、爆発的に拡散され続けるデマや偏見。「部落地名総監」がネット上に公開され、部落と部落出身者を「暴き」「晒し」続ける差別扇動が起きています。無知・無理解・無関心な人が、デマ・偏見を鵜呑みにし、差別情報を無自覚に拡散しています。コロナ禍で問われた差別の課題、部落差別の「いま」、ネット対策、人権教育の重要性についてお話いただきました。

莊原地区は、令和元年度・2年度に出雲市の人権・同和教育研究指定事業を受け、お互いが認め合う人権尊重の莊原を目指して取り組んでいます。今後もこの講演会を通して学んだことも踏まえ、人権・同和教育に取り組んでいきたいと思っています。



12/8
(水)

青パト隊・見守り隊反省会

荘原地区青少年育成協議会
荘原子どもの安全を守る会



地域防犯の要として活動していただいている「青色防犯パトロール隊」と、小中学生の登下校の見守りをしていただいている「見守り隊」のみなさんには、日頃から大変お世話になっています。

隊員の方々一堂に会して、先月8日に年末反省会を行いました。

小中学校の校長先生やPTA会長さんからは、隊員のみなさまへ日頃の活動に対する感謝の言葉がありました。また、斐川交番の荘原地区担当、前原龍一巡査部長と勝部隼巡査長からは、活動への謝意と、荘原・斐川の事故や犯罪件数などの地域状況をお話ししていただきました。更に、生活安全課の方と一緒に、市内で頻発している「特殊詐欺」の手口を実演していただいたり、録音された実際の音声を聞かせてもらったりしました。詐欺グループの語りの巧妙さや段取りには驚くばかりです。荘原地内でも電話がかかった方もあるようです。皆様も十分お気を付けください。



12/23
(木)

12/24
(金)

歳末パトロール～青色防犯パトロール隊～



15:00からスタートしたパトロールには、斐川交番のバトカーも合わせ両日とも10台のパトロールカーが出動しました。学頭、神庭、三絡、上庄原、荘原町部と各所を約1時間かけて巡回していただきました。23日は小学生の下校に合わせて見回っていただき、24日は地域の安全確認に回っていただきました。参加協力いただきましたみなさま、本当にありがとうございました。

青パト隊・見守り隊 隊員募集中!!

緑のジャンパーを着た方や青色の防犯ランプをつけた車を街中で見かけられることがあると思います。地域の安全は地域の人みんなで守っていこうという有志の方のご協力によって、見守り活動は維持されています。青パト隊、見守り隊の皆さんの活動は、まちの安全安心確保と犯罪の抑止につながっています。

青パト隊・見守り隊に協力していただける方を随時募集しています。

詳しくは、荘原コミセン(電話72-4600)までお尋ねください。



1 班
12/14
(火)

2 班
12/16
(木)

3 班
12/24
(金)

新年も元気で会いましょう!

ふれあいサロン
おいでませの会



12月の「おいでませの会」は、1班「クリスマスツリー作り」、2班「ミニ門松作り」、3班「クリスマスツリー作り」を行いました。1班はツリー型に切った段ボールにビーズやボタンや綿で飾り付けをしてクリスマスツリーを作りました。2班と3班はペットボトルを容器に使用して正月向けの花木、クリスマスの花木を飾りつけました。



出来上がりをイメージしながら飾り付けをして、それぞれに個性的な作品が完成しました。

コロナ禍で何かと制約の多いサロン活動ですが、これからも地域の高齢者さんに喜んでいただける「おいでませの会」でありたいと願っています。



地域サロンの活動

12/21
(火)

しめ縄作り



秋桜サロン



「秋桜サロン」では毎年恒例になった「しめ縄作り」を行いました。
「しめ縄作り」は、わら打ちなど準備がたいへんですが、自分で作ったしめ縄で迎えるお正月は喜びもひとしおです。
コロナで外出もままならない時期ですが、地域の人々で集まってしめ縄を作って良いお正月を迎えることができました。

12/14
(火)

EMクリーム石けん作り



川東ミニミニサロン



「川東ミニミニサロン」では、毎月1～2回、自治会の公民館に集まってラジオ体操、スポーツ吹き矢などで体を動かしたあと、様々な活動をおこなっています。

12月は、EMクリーム石けん作りをしました。自然環境について問題提起が多く叫ばれている今、自然に優しい石けん作りに取り組むことができました。

お礼



しめ縄のご寄贈

毎年、宇賀田 耕さんが手作りされた立派なしめ縄を飾らせていただいています。
おかげさまで気持ちよく新年を迎えております。ありがとうございました。



● 荘原コミセン大掃除

12月21日、荘原コミセンの教室・サークルの皆さんにご協力いただき、コミセン内の大掃除を行いました。普段手が届きにくいところもきれいに一生懸命掃除してくださいました。おかげさまで、きれいなコミセンで新年を迎えることができました。大掃除に参加して下さった皆さん、ありがとうございました。



令和4年度 荘原コミュニティセンター 団体育成補助金のご案内

～ 荘原地区の元気な団体を応援します～

対象：地域の事業及び活動を行う荘原地区の団体、グループ(営利を目的としない)を募集します。
目的：各団体グループ育成支援により、地域活性化につなげる。

助成額：1団体につき2万円程度(5団体)
締め切り：3月25日(金)

各自治会の環境委員の皆様へ

令和3年度の「環境美化活動報告書」の提出を2月末までにお願します。報告書の提出がなかった場合、活動実績があっても自治会環境美化活動報告書一覧に掲載されませんので、ご注意ください。

出雲市環境保全連合会荘原支部



皆様から寄せいただきました
ましたお志は、荘原地区
社会福祉事業に活用させて
いただきます。誠にあり
がとうございます。

須田 重男様
(御射山自治会)

高木 正巳様
(瀬南自治会)

ご寄付
御礼